

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部1753
 ルネサス エレクトロニクス株式会社
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RX*-A071A/J	Rev.	第1版
題名	シリアルペリフェラルインタフェースのイベントリンク出力機能に関する注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	RX210グループ、RX220グループ、RX21Aグループ	対象ロット等	関連資料	RX210グループ ユーザーズ マニュアルハードウェア編 Rev.1.40 (R01UH0037JJ0140) RX220グループ ユーザーズ マニュアルハードウェア編 Rev.1.00 (R01UH0292JJ0100) RX21Aグループ ユーザーズ マニュアルハードウェア編 Rev.1.00 (R01UH0251JJ0100)	

上記適用製品において、シリアルペリフェラルインタフェース (RSPI) のモードフォルト/オーバラン/パリティエラーイベント出力機能に関して、以下の注意事項がありますので連絡いたします。

1. 注意事項

SPCR.SPMS ビットが“0” (SPI動作)、SPCR.MSTR ビットが“1” (マスタモード)、かつ SPCR.MODFEN ビットが“1” (モードフォルトエラー検出を許可) のとき、ELSRn レジスタに“52h” (RSPI0・エラー (モードフォルト/オーバラン/パリティエラー) 信号) を設定していると、モードフォルトが発生した場合に、リンクしたモジュールが誤動作する可能性があります。

なお、SPCR.SPMS ビットが“1” (クロック同期式動作) の場合や、SPCR.MSTR ビットが“0” (スレーブモード) の場合、SPCR.MODFEN ビットが“0” (モードフォルトエラー検出を禁止) の場合は、誤動作は起こりません。

2. 対策

マルチマスタ環境で RSPI を SPI 動作、マスタモードにする場合は、モードフォルト/オーバラン/パリティエラーイベント出力を使用しないでください (SPCR.SPMS ビットが“0”、SPCR.MSTR ビットが“1”、かつ SPCR.MODFEN ビットが“1” のときは、ELSRn レジスタに“52h” を設定しないでください)。

以上